

## 変化する採用試験に対応するには

開倫塾

塾長 林 明夫

1. おはようございます。開倫塾塾長の林明夫です。今朝も「開倫塾の時間」をお聴きいただき、ありがとうございます。高校入試が終わりました。厳粛な気持ちで受験されたことと思いますので、厳粛な気持ちで結果発表を待ち、それを厳粛な気持ちで受け止めていただければと思います。本当に一所懸命に勉強なさった方がほとんどだと思いますので、こんなに素晴らしいことはないと思います。
2. 例えば高校入試の勉強というのは、中学校で学んだことをもう一回勉強し直して、それを身に着けるために非常に役に立ちます。そのため、合格することはもちろん大事ですが、それに挑戦することはもっと大事だと思います。ですから、頑張った受験生を大いに褒め称えて、励ましていただければありがたいと思います。よろしくお願いします。
3. さて、今日の「開倫塾の時間」では、2020年、つまり来年春の大学卒業生向けの企業説明会が3月1日から解禁され、これから先は来年の就職はどうなるんだろうかということが話題になると思いますので、その採用試験についてお話をさせていただきます。
4. 実は、来年春に卒業する大学生の中には既に就職先が決まっている方もいて、2月1日時点の内定率は8%強で、昨年を上回っています。これがいいか悪いかは改めて議論していただきたいと思いますが、既に内定をもらっている方が8%強もいるのです。この理由は、企業も非常に厳しい状況にあり、お客様から求められる能力は、お客様が抱えている問題を解決するということだからです。それがたくさんあり、そのために新しいサービスや製品を産み出してもらいたいというのが、顧客つまり企業のお客様のご要望だと思います。
5. それに従って、採用試験も変わってきました。社員の方を新しく採用する場合は、今までは適性検査を非常に重視しました。これは、組織の一員として協調性を重視する、みんなと仲良くやってもらえようまくいくんだということを非常に重視する試験でした。そういうことも大事ですが、これからは学力重視といいますか、身に着けている学力を重視するような試験にどんどん移りつつあります。
6. ただ、協調性として、元気に挨拶することや相手の話をよく聞くことは社会人として当然ですので、今まで通りに大切だと思います。それにプラスして、言葉遣いとか礼儀作法とかも大事だと思います。また、字はきれいに書く・説明はうまくやるということも大事だと思います。今ま

ではそれで採用試験に合格なさる方がたくさんいましたが、これからはそれだけではなかなか難しいようです。会社も状況が厳しくなり、お客様の問題を解決したり、新しいサービスや製品を出さなければいけませんので、お客様が抱えている問題を発見して、それをどのように解決したらよいか考え、その上で新しいサービスや製品を産み出すという学力がとてとても大事になってきます。つまり、課題を分析したり、創造性を発揮したりする力ですね。

7. その前提となるのは、小学校、中学校、高校、大学、短大、専門学校などで今までに勉強したことをちゃんと理解して、それが身に着いているかということです。例えば大学生でしたら、就職試験で大学1年生、2年生、3年生で履修した科目を教えてくださいというところ、もうちょっと厳しい企業では成績も出してくださいというところもあります。1年生から3年生までの成績を出してもらい、大学でどんな科目を勉強して、どのくらいの成績を取ったかを見ながら採用するかどうかを決めるところが増えているようです。もちろん、元気な挨拶が苦手という方・コミュニケーションがなかなか取れないという方は、採用はかなり難しいと思います。また、時間通りにちゃんと来ない方も、採用されることは難しいかもしれません。ですから、それらがきちんとできるということに加え、これからは学力も重視されるということです。
8. ところで、これからの社会で求められるのは、現代は知識が基盤となった社会ですので、知識・情報・技術をうまく組み合わせながらものごとを解決する能力です。ですから、パソコンはできたほうがいいです。情報機器の中には、パソコンのほかにもスマホやタブレット、身につけるもの(ウェアラブル)も入るかもしれません。そのようなものをうまく使いこなす能力が大事です。今は会社や企業で一番多く使うのはパソコンだと思います。しかし、これから先はスマホやタブレットも仕事で使うようになるのではないかと思います。ただ、いくらスマホなどを使いこなす能力が大事でも、ゲームだけやっていたのでは、就職は大変です。
9. それから、現代はグローバル化社会ですので、多様な集団で交流する能力も大事です。そこで、歴史・文化・言語・宗教・生活様式・習慣などが異なった集団に行ったときに、喧嘩などをしないでうまくやる能力も必要です。そのためには、やはり英語をはじめとする語学が必要です。ですから、英語だけではなく、他の言語もできるようにするのが望ましいです。
10. さらに、現代は課題が山積している社会ですので、高い志を持って、自分を律しながら行動する能力も必要だと思います。このように、これからの社会では求められる能力がだいぶ変わってきます。そこでお願いしたいのは、小学校の勉強、中学校の勉強、高校の勉強、大学の勉強、専門学校・短期大学・専修学校の勉強は社会に出て全部役に立ちますので、勉強をちゃんとして、その上で採用試験を受けていただきたいということです。このような素晴らしい挑戦をしていただければと思います。ただ、元気な挨拶はどこでも大切なですので、ぜひ行っていただければと思います。